

フローレンスプレス

平成31年1月 第2刊

作成 多田まなみ

新年を迎えて



旧年中は皆さまの温かいご支援、「ご高配を賜り誠にありがとうございました。心より御礼申し上げます。

フローレンスは**2014年4月に開設**し、皆さまに「理解と協力をいただき、4月には6年目を迎えます。

訪問に出向く看護師・理学療法士として感じる病院との大きな違いは、多岐にわたる疾患かつ様々な状況や背景を抱えて在宅で生活される方や「家族にじっくり向き合える」ことです。様々な疾患に対する広く深い知識も必要で、安定した状態で過ごしていただくために、症状の早期発見と早期介入につなげる役割もあります。

その点において責任も感じますし、日々の大きなやりがいにもつながっています。

生活の場にお伺いさせていただく私たちは、利用者さまや「家族の価値観や人生観などお聞きすることで、人として教えていただくことも沢山あります。皆さまからの刺激も沢山いただきながら、命をあずかる医療者として「安心・安全・安楽」を常に意識して、最良のケアを提供するために**フローレンス研鑽**に努めていきました。

本年はより一層皆さまとのつながりを大切に、フローレンスのスタッフがお伺いする事で**安心感や期待感**、また**楽しみ**に感じていただけるように、スタッフ同士よくコミュニケーションをはかり楽しみながら一丸となつて皆さまのもとにお伺いいたします。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

紹介☆チーム訪問☆

新しいスタッフを迎え、新たなスタートを切っています。風通しのいい職場で温かくアットホームな雰囲気の中活動しています。子育て世代が中心となり頑張っている職場です！

医療法人玲生会は3部門あり1階に外来2階に在宅医療部ハートケアと訪問看護の在宅チームがあります。

2階の在宅チームは25名・外来スタッフを含めると総勢42名が在籍しています。

在宅チームの活動の場は「自宅など外がメインです。事務所に全員が一齊に集う事は少ないですが「同フロア視界良好！」

ため医師とも顔を見合わせて報告相談ができます。また外出しているときにもスマートフォンを駆使し在宅チームは密に連携をとりながら対応しています！

活動紹介

12月19日 第1回サロンマツチヨを開催しました。

体力測定の結果を見る化する為、データ計測値をグラフにしてお渡



勉強会開催

軟膏に関する勉強会の様子



保湿一つとっても種類や塗り方等方法があります。知識を再確認するとともに新たな知識を習得する機会となりました。乾燥によるひび割れや痒み等トラブルが出る前の予防が大切です。保湿剤を塗布した箇所にティッシュが付く程度の量をしっかりと皺の流れに沿つて塗ることが意味のある保湿方法です。乾燥の季節ですので、清潔と保湿を心がけていきたいものです。

年末、愛知県にもインフルエンザ警報が発令されました。予防接種を受けていても罹患するリスクはあります。うがい手洗いの徹底、マスクの着用は必須です。インフルエンザに併発して合併症も注意が必要です。熱がなくても咳、咽頭痛、鼻汁、筋肉痛、全身倦怠感など症状がある場合はお知らせください。また同居する「家族にインフルエンザ陽性と診断された方がいる場合もお知らせください。

リハビリを受けられている方に関しましては、拡散防止のためリハビリを中止させていたく場合が「ざいます